



初当選時



議会で質問する宏



駅頭報告する宏



愛する家族と



新聞奨学生時代
(大学4年間)

間違いのない選択。 初当選以来、一度もぶれない！

「住んで良かった」そして「住んでみたい」と言われる街づくり。
それは、高齢者も子供もみんな一緒に、安心・安全で夢のある豊かな我孫子の未来を築くこと。
だから、印南は変わることなく「現場主義」。今日も、我孫子の街を走り続けています。



居酒屋探訪、日本酒をこよな<愛するなど

【趣味】 ソフトボール、卓球、山歩き、まち歩き、カヌー、海釣り（磯・堤防）、
【家族】 妻、二男一女の5人家族
「意志あるところに道はひらける」
【私の好きな言葉】 「人生は時間の長さではなく、思い出の数」

現在
□ 我孫子市議会
環境都市常任委員
会派「あびこ未来」代表
議会改革特別委員会副委員長
土地開発公社評議員
成田線を便利にする議員の会副会長
柏市・我孫子市議員協議会世話役
□ 我孫子市
我孫子市サッカー協会顧問
我孫子市ソフトボール連盟顧問
□ その他
電機連合議員団幹事（南関東ブロック）
連合千葉議員団会議前幹事長
新聞奨学生OB会顧問（前会長）
千葉県立東総工業高等学校同窓会常任幹事

略歴
1953年（昭和28年）12月 千葉県銚子市に生を受ける
（12月20日生まれ）
1972年（昭和47年）3月 千葉県立東総工業高等学校卒業
（高校時代は生徒会長として活躍！）
1976年（昭和51年）3月 日本大学生産工学部卒業
（4年間新聞奨学生として学費を賄う）
1976年（昭和51年）4月 日本電気株式会社入社
1983年（昭和58年）11月 我孫子市議会議員初当選
1995年（平成7年）12月 第25代我孫子市議会議員に就任
1997年（平成9年）4月 会派「あびこ21」設立 代表に就任
2007年（平成19年）12月 第36代我孫子市議会議員に就任
2011年（平成23年）12月 会派「あびこ未来」設立 代表に就任

印南 宏 プロフェッショナル

討議資料

「住んで良かった」そして「住んでみたい」と言われる
まちづくりを目指します！

我孫子市議会議員

ひろし いんなみ

印南 宏



印南 宏の覚悟と決意 「今までも、これからも。確かな力でまちづくり！」

2015年は戦後70年の節目の年です。今の日本は戦後復興の時代とは異なり、人口も経済も右肩上がりを想定して未来を描くことはできません。地球温暖化による気候変動は一層進み、災害の発生も避けられない時代となっています。

このような時代に、持続可能な自立したまち、我孫子市を構築していくには大胆な行政改革が今、必要になっています。特に、高度成長期に多く建設された老朽化した公共施設の維持管理問題は避けて通ることはできません。施設の統廃合も視野に入れ、行政経営の視点で行政改革を行っていく必要があります。徹底した事業の見直し、無駄を除き、収支不足を回避できる財政基盤を確立するための政治力が強く求められています。

私は、今日まで培ってきた「経験」と「行動力」で停滞している我孫子市政の諸問題に全力で取り組み、「住んで良かった」そして「住んでみたい」と言われるまちづくりに、これからも先頭に立って活動していく所存です。

★ 印南 宏連絡先（自宅）★

住 所：我孫子市布佐平和台7-1-18
電話番号：04-7189-1598
E-MAIL：hiroinabiko@kca.biglobe.ne.jp

★ 印南 宏連絡先（後援会事務局）★

電話番号：04-7184-2860
宏ブログ：<http://hiroshi4649.at.webry.info/>

印南 宏 5つのまちづくり

印南 宏は、常に「現場主義」の姿勢から市民の視点・生活者の目線で、「住んで良かった」そして「住んでみたい」まちづくりを目指していきます。

安心・安全なまちづくり

- ◆ 水害対策の更なる推進
- ◆ 東日本大震災からの復旧・復興
- ◆ 地域包括ケアシステムの構築
- ◆ 防犯・防災体制の強化
- ◆ 救急体制の強化と在宅医療のネットワーク化

地方分権社会に対応したまちづくり

- ◆ 行財政改革の更なる推進
- ◆ 定員管理計画と議員定数の更なる見直し
- ◆ 広域行政の推進
- ◆ 公契約条例の見直し・適正化
- ◆ 公共施設の老朽化対策(ファシリティマネジメント)

我孫子らしい子どもを育むまちづくり

- ◆ 待機児童ゼロの堅持
- ◆ 子育てしやすいまち、No.1を目指します！
- ◆ 小中一貫校の推進
- ◆ 教育環境の向上とCT教育の推進
- ◆ 保育・学童・あびっ子クラブの充実



我孫子ひとすじ
これまでも
これからも



フットワークの良いまちづくり

- ◆ 成田線と常磐線の利便化
- ◆ 上野—東京ラインの乗り入れ増
- ◆ あびバスルート新設と見直し
- ◆ バリアフリー化の推進
- ◆ 自転車道の拡充・整備

我孫子の財産を活用したまちづくり

- ◆ 手賀沼文化拠点の整備と推進
- ◆ 手賀沼の魅力向上施策の実施
- ◆ 我孫子産農業の推進
- ◆ 利根川ゆうゆう公園の再構築
- ◆ あびこ魅力発信室の拡充・強化



あびこ未来会議



布佐ポンプ場の落成式

いつでも現場主義！！

「住んで良かった」そして「住んでみたい」まちづくり 4年間(2011～2015年)の実績と活動の一端

- 毎議会後、市内各駅にて議会報告会を実施(「ほっとコミュニケーション」の発行と配布)
- 座談会形式の議会ミニ報告会「宏と語る小さな小さなティーパーティ」の開催
- あびこ未来会議を市内全域で26回開催、会派「あびこ未来」の代表として、市民の皆さんと意見交換を重ね、地域の課題や生活現場の生の声を議会での議決や政策づくりに反映
- 我孫子市サッカー協会、ソフトボール連盟の顧問として、大会の開催やスポーツを通じてのまちづくりに尽力、その他、会報「日の出」や地域版の後援会報を随時発行

安心・安全なまちづくり

- ・ 水害解消のため布佐ポンプ場完成
- ・ 小中学校の全校舎の耐震化完了
- ・ 防犯活動への支援/各駅のバリアフリー化
- ・ 高濃度焼却灰一時保管問題の解消

我孫子らしい子どもを育むまちづくり

- ・ 待機児童ゼロを堅持
- ・ あびっ子クラブの開設(10校)
- ・ 小中一貫教育の導入(モデル布佐地区)

フットワークの良いまちづくり

- ・ 常磐線、成田線の上野東京ライン乗り入れ
- ・ あびバスルートの増設
- ・ 新木駅の橋上化とバリアフリーの推進

地方分権社会に対応したまちづくり

- ・ 効率的な行政運営の推進
- ・ 議会改革(基本条例の制定)
- ・ 公契約条例の制定(県内2番目)
- ・ 「あびこの魅力発信室」の設置

我孫子の財産を活用したまちづくり

- ・ 手賀沼文化拠点の整備と推進
- ・ 水の館、親水広場の有効活用
- ・ 農業振興と地産地消の推進



新木駅の橋上化工事の進捗



首都圏帰宅困難者訓練



職場の仲間と路上清掃



消防操法大会